

県立勝田工業高等学校【総合的な探究の時間計画】（令和 8 年度）

学校の教育目標

教育活動全体を通して、心身ともに健康で豊かな人間性を備えた生徒の育成を図る。ものづくり教育を通して、グローバルな視点を持ち対応できる創造力を備え、地域や産業社会に誇りと愛着を持ち貢献できる生徒を育成する。自らの将来像を明確にイメージし、その実現のために具体的に行動できる生徒の育成を目指す。

総合的な探究の時間の評価

目標と育成する資質・能力	学習評価	配慮を必要とする生徒への支援方法
<p>探究の見方・考え方を働かせ、進路、ものづくり、地域社会に関する総合的な学習を通して、自己の在り方生き方を考えながら、主体的かつ積極的に課題を発見し解決していくための資質・能力を育成する。</p> <p>(1) 進路、ものづくり、地域社会に関する探究の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付けるとともに、地域社会における産業界の果たす役割や人々の関わりについてグローバルな視点を身に付ける。</p> <p>(2) 進路、ものづくり、地域社会の関わりから問いを見だし、その解決に向けて仮説を立てたり、調査して得た情報を基に分析したりする力を身に付けるとともに、論理的にまとめ、表現する力を身に付ける。</p> <p>(3) 進路、ものづくり、地域社会の探究活動に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、社会に貢献しようとする態度と豊かな人間性を育てる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートや振り返りシートなど学習の記録 ・グループ討論や質疑応答などの言語活動への取り組み ・自己評価 ・課題研究日誌の記録 ・課題研究への取り組み状況 ・施設の整理整頓・清掃状況 ・研究発表の内容 ・研究発表の技術 ・研究発表の態度 ・報告書の内容 ・研究の成果 	<ul style="list-style-type: none"> ・個に応じた指導と支援 ・職員間の情報共有 ・外部機関との連携(地元企業・特別支援学校・行政等)

様式1

各学年における主な取組内容

「総合的な探究の時間」を課題研究等で代替している場合の科目名（ 課題研究 ）

学年	主たる探究課題及び学習活動	外部との連携	育成を目指す生徒像
1年	<p>「職業の選択と社会貢献および自己実現（進路）を考える」</p> <p>「ICTを活用した個別最適学習」</p> <p>シラバス、進路ガイドブック、ワークシート等を活用して次の項目について理解を深め、自らの進路と社会貢献について考える。また、進路に関する情報や資料を収集して自分の考えをまとめ、発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本校のカリキュラム ・総合工学科の4つの系 ・資格取得の意義とジュニアマイスター制度 ・学校生活と社会とのつながり ・進学講座について ・進路目標に基づいた科目選択 	<ul style="list-style-type: none"> ・いばらき P-TECH 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業や資格取得、部活動等に主体的かつ積極的に取り組み、目標に向かって自ら挑戦する生徒。 ・ルールやマナーを守り、周囲のことを考えて行動できる生徒。 ・自らの進路を真剣に考え、将来、地域・社会・地元産業界の発展に貢献できる生徒。
2年	なし		
3年 (課題研究)	<p>「テーマ・課題別学習」</p> <p>次の項目からテーマ・課題を設定し、グループで研究および発表を行う。主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を身に付けることを目指す。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 作品製作、製品開発 (2) 調査・研究・実験 (3) 産業現場等における実習 (4) 資格の取得 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題内容によっては外部の専門家や地元企業等 ・いばらき P-TECH (メンターとして) 	<ul style="list-style-type: none"> ・自らの進路を真剣に考え、将来、地域社会・地元産業界の発展に貢献できる生徒。